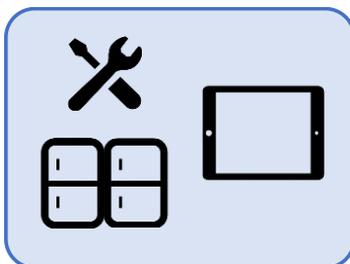


## 【事例 設備工事業】省エネ設備の開発・運用

### 株式会社ナンバ



■所在地:長岡市三島地域

■事業概要

冷凍・冷蔵、空調設備等設備の設計・施工・メンテナンス

■従業員数:61人(2024年2月現在)

### 取組内容



写真:フロンキーパー

- ・温室効果ガスの一種であるフロンの漏えい検知システム「フロンキーパー」を開発。
- ・フロンキーパーを用い、店舗や工場、倉庫などの設備から漏えいするフロンを早期発見し、IoTによるクラウド管理をサービスとして提供。
- ・フロンキーパーの売上の一部を新潟県カーボンオフセット制度に寄付。

### メリット

- ・フロンキーパーの設置によってフロン漏えいの削減に寄与。
- ・フロンが漏えいし続けると冷凍庫の性能が落ち、電力消費量が増加するため、早期発見によって電気代や修理費の増大を抑制できる。
- ・フロン排出抑制法の簡易点検に代用が可能。

### 課題

- ・フロンキーパーは省エネにつながるが、高効率機器のように直接的な効果がすぐに生じるものではなく、普及促進が難しい。メリットをより周知していきたい。

### 今後の展開について

- ・事業所のフロンの漏洩対策への認識が低いため、必要性について十分理解してもらうことで、取組の拡大を図っていきたい。
- ・本製品で環境大臣賞、新潟県経済振興賞、長岡市表彰を受賞。環境省事業にて国内外で実証を行い、フロン使用時漏えい対策の普及啓発事業に協力中。海外にも展開していきたい。